

平成25年度より島根大学が実施する

特別副専攻プログラム 英語高度化プログラム

グローバル・リテラシー養成

Special English Minor Program
for Advanced Students
at Shimane University



Contents

- 2 英語高度化プログラムの特徴
- 3 英語高度化プログラム授業科目一覧
- 6 英語実践能力は英語課外活動で磨こう
- 10 英語高度化プログラムで TOEIC700 点以上ゲット
- 12 英語高度化プログラムの活用方法と楽しみ方
- 18 英語高度化プログラムに関する FAQ
- 21 サポート体制

SUMMARY

特別副専攻(英語高度化プログラム)の概要

英語高度化プログラムの目的

英語高度化プログラムは、将来、海外留学や大学院進学、就職等に高度な英語力を必要とする学生を対象にし、高度な英語コミュニケーション能力を養成するとともに、英語を通して英語圏の文化事情や現代社会の諸課題を学びつつ、グローバル社会で活躍するために必要な資質（グローバル・リテラシー）を身につけることを目的とする特別副専攻プログラムです。

英語高度化プログラムの履修資格

本プログラムの履修資格は、次の通りです。

- ①平成25年度以降に入学し、TOEIC500点相当の英語力を有する者
- ②平成24年度以前の入学者で、TOEIC500点相当の英語力を保持し、卒業時までプログラム修了が見込める者
- ③上記にかかわらず、英語を母語とする学部留学生については、本プログラムを履修することができません。

英語高度化プログラムの修了要件

本プログラムの修了要件として、以下の①～④のすべてを満たす必要があります。

- ①所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- ②必修科目群から4科目（8単位）、選択科目群から4科目（8単位）以上の合計16単位以上を修得すること。
- ③別途指定する英語課外活動に参加し、所定の英語課外活動ポイントを300ポイント以上獲得すること。
- ④TOEIC（IPを含む）で700点以上を獲得すること。

□ 修了要件そのものには含まれませんが、本プログラムの履修中に、（短期）海外研修に参加し、海外グローバル経験をすることを推奨します。

修了証書の授与及び履修証明書の交付

本プログラム修了者については、学長名で「特別副専攻プログラム（英語高度化プログラム）修了証書」を授与します。また、就職活動の便宜を図るため、教育開発センター長名で「特別副専攻プログラム（英語高度化プログラム）履修証明書」を別途交付します。



英語高度化プログラムの特徴

学習効果の「見える化」

学年進行に沿ってTOEICを受験し、英語学習の成果を検証していきます。

- ▲集中的な英語学習
[必修8単位+選択8単位以上修得]
- ▲英語課外活動で実践
- ▲TOEIC700点以上を獲得

短期海外研修によって、グローバル体験ができる授業科目がたくさんあります。

履修者登録者へのメリット提供

- ▲留学の夢を実現
- ▲就活でアピール
- ▲大学院進学もばっちり
- ▲積極的な英語学習支援

就職活動にも役立つように「英語高度化プログラム履修証明書」「英語高度化プログラム修了証書」を発行します。

楽しく学べる英語学習環境づくり

- ▲チューター教員による個人指導
- ▲英語学習友達との交流
- ▲留学生との交流

大学院受験でTOEICスコアの提出を求める大学院が増えてきていますが、修了要件を満たせば、心配いりません。

「英語ブログ」を開設し、英語でいろいろなディスカッションや情報交換をします。英作文コーナーもありますよ。

英語高度化プログラム授業科目一覧

● 必修科目群 ●

科目区分	授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	履修資格	授業内容等
教養育成 発展科目	グローバル・リテラシーセミナーⅠ	外国人教員	前期	2	必修4単位修得者、又はTOEIC500点以上の者	総合的な英語コミュニケーション能力の養成
	グローバル・リテラシーセミナーⅡ	外国人教員	前期	2	必修4単位修得者、又はTOEIC500点以上の者	総合的な英語コミュニケーション能力の強化
	上級TOEICセミナーⅠ	日本人教員	後期	2	必修4単位修得者、又はTOEIC500点以上の者	TOEICのスコアアップ(TOEIC IP受験を含む。TOEIC 650点で単位認定有。)
	上級TOEICセミナーⅡ	日本人教員	後期	2	必修4単位修得者、又はTOEIC500点以上の者	TOEICのスコアアップ(TOEIC IP受験を含む。TOEIC 700点で単位認定有。)

上記の授業は、必修科目ですので、できるだけ早い時期に履修して下さい。

● 選択科目群 ●

グローバル体験科目群 (国内)

科目区分	授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	履修資格等	授業内容等
教養育成 発展科目	海外留学セミナー	外国人 教員	前期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	海外留学 対応
	上級TOEFLセミナー	外国人 教員	前期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	TOEFL iBT対応

グローバル体験科目群 (国外)

科目区分	授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	履修資格等	授業内容等
教養育成 発展科目	英語海外研修A (ウォータールー大)	日本人 教員 / 外国人 教員	前期集中	2	1・2・3・4年 (5名程度)	海外研修の事前事 後指導。 募集人数,研修期 間,研修内容は,各 海外研修プログラ ムによって異なり ます。
	英語海外研修B (アーカンソー大)		後期集中	2	1・2・3・4年 (15名程度)	
	英語海外研修C (カリフォルニア州・海 外研修基礎)		前期集中	2	1・2・3・4年 (5名程度)	
	英語海外研修D (香港, シンガポール)		後期集中	2	1・2・3・4年 (5名程度)	
	英語海外研修E (カリフォルニア州・ 国際プロフェッショ ナル養成)		前期集中	2	1・2・3・4年 (5名程度)	
	英語海外研修F (セントラルワシントン 大学)		前期集中	2	1・2・3・4年 (5名程度)	
	英語海外研修G (テキサス大学)		前期集中	2	1・2・3・4年 (15名程度)	

各海外研修プログラムについて,詳しくは,国際交流課にお尋ねください。

英語アカデミックスキル科目群

科目区分	授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	履修資格	授業内容等
教養育成 発展科目	英語アカデミック スキルA	日本人 教員	前期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	高度な 英語読解
	英語アカデミック スキルB	日本人 教員	前期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	上記と異なる 高度な英語読解
	英語アカデミック スキルC	外国人 教員	後期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	英語運用 能力養成
	英語アカデミック スキルD	外国人 教員	後期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	上記と異なる 英語運用 能力養成

異文化理解科目群

科目区分	授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	履修資格	授業内容等
教養育成 発展科目	国際文化情報A (英語圏)	外国人 教員	前期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	英米文化事情。 隔年開講
	国際文化情報B (英語圏)	外国人 教員	後期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	上記と異なる 英米文化事情 隔年開講
	国際文化情報C (英語圏)	外国人 教員	前期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	上記と異なる 英米文化事情 隔年開講
	国際文化情報D (英語圏)	外国人 教員	後期	2	必修4単位修得者, 又はTOEIC500点 以上の者	上記と異なる 英米文化事情 隔年開講

その他の英語関係科目に関する注意事項

- ① 全学共通教育の基礎科目として開講されている必修科目の「英語IA」,「英語IB」,「英語IIA」,「英語IIB」及び選択自由科目の「英語III A」,「英語III B」,「英語IV」は,英語高度化プログラムには含まれません。
- ② 教養育成発展科目として開講されている,「異文化コミュニケーション入門A」,「異文化コミュニケーション入門B」,「グローバルビジネスコミュニケーションI」,「グローバルビジネスコミュニケーションII」は,英語高度化プログラムには含まれません。

英語実践能力は

英語課外活動で磨こう

英語は、教室内で学ぶだけでは、意味がありません。身につけた基礎知識を様々な活動の場で活用して、初めて生きた英語となります。英語高度化プログラムでは、修了要件の一つとして、英語課外活動ポイント(300ポイント以上)を設定し、プログラム内で自然と英語実践能力が磨ける仕組みになっています。

英語課外活動ポイント表

英語課外活動の名称	英語課外活動の説明	ポイント数	単位
地域貢献活動(英語)	英語による地域貢献活動 例観光ボランティア通訳、英語パンフレット作成補助等	25	1/時間
国際交流活動(英語)	国際交流センター主催の留学生交流会を含む	10	1/時間
教育協力(英語)	英語教育に関する支援活動 例英語リメディアル教育における教育補助等	30	1/時間
教育・研究協力(英語)	英語によるアンケート等への回答 例英語ブログ内で指定した項目への書き込み等	10	1/回
企画・運営支援(英語)	英語に関するイベント等の企画・運営支援 例英語学習に関係する講演、スピーチコンテスト等	20	1/時間
セミナー・ガイダンス等参加(英語)	英語に関するイベント等への参加 例英語学習に関係する講演、スピーチコンテスト等	30	1/時間
修了要件となる英語課外活動ポイントの合計		300	ポイント以上

備考

- ① 上記の英語課外活動は、いずれも外国語教育センターが指定したものに限りません。
- ② ポイント数は、実際に従事した時間数を乗じて、算出されます。
例外国語教育センターが主催する講演会(2時間)に参加した場合、 $30 \times 2 = 60$ ポイント
- ③ 従事した英語課外活動が複数項目に渡る場合、ポイント数は、その合計となります。
例外国語教育センターが主催するシンポジウムに企画段階から従事し(4時間)、参加した場合(2時間)、 20×4 (英語イベント等の企画・運営支援ポイント) + 30×2 (英語イベント等への参加ポイント) = 140ポイント
- ④ 必要に応じ、英語課外活動に従事したことを証明する書類の提出を求められることがあります。

EXTRACURRICULAR ACTIVITY

英語課外活動ポイント
獲得モデルA

—— A君の場合 ——

- 英語課外活動 ①** 2年次前期に外国語教育センターが企画したイベントに参加
30×2時間×1回=60ポイント
- 英語課外活動 ②** 2年次後期に外国語教育センターが指定した留学生交流会に参加
10×2時間×1回=20ポイント
- 英語課外活動 ③** 3年次前期に外国語教育センターが企画したイベントに参加
30×2時間×1回=60ポイント
- 英語課外活動 ④** 3年次後期に外国語教育センターが指定した昼食時の「英語クラブ」(留学生との交流)に参加
10×1時間×6回=60ポイント
- 英語課外活動 ⑤** 日常的に「英語ブログ」に書き込み
2年次 10×5回=50ポイント
3年次 10×5回=50ポイント

計 **300**ポイント

英語課外活動ポイント
獲得モデルB

—— Bさんの場合 ——

- 英語課外活動 ①** 1年次前期に外国語教育センターが企画したイベントに参加
30×2時間×1回=60ポイント
- 英語課外活動 ②** 2年次後期に外国語教育センターが企画したイベントに企画段階から参加
20×4時間+30×2時間=140ポイント
- 英語課外活動 ③** 3年次前期に外国語教育センターが指定した留学生交流会に参加
10×2時間×1回=20ポイント
- 英語課外活動 ④** 日常的に「英語ブログ」に書き込み
1年次 10×5回=50ポイント
2年次 10×5回=50ポイント

計 **320**ポイント

- ▲ 定期的な大きなイベント参加と日常的な小さなイベント参加で、それほど負担なく修了要件を満たすポイントがゲットできます。
- ▲ 楽しみながら英語力をアップさせていくことが重要です。

TOEIC

英語高度化プログラムで

TOEIC700点以上

ゲット



英語高度化プログラムでは、TOEIC スコアアップを目指す「上級 TOEIC セミナーⅠ」と「上級 TOEIC セミナーⅡ」が、必修科目として設定されています。これらのクラスでは、TOEIC IP 受験がセットになっており、定期的に TOEIC を受験することによって、大幅なスコアアップが期待できます。

また、本プログラムにおいて、英語学習成果を保証しつつ、本プログラム履修者が卒業時まで支障なく修了要件を満たすことができるように、上記の授業を認定授業科目に含めた単位認定制度を用意しています。早い時期に TOEIC の高得点を取得して、単位認定制度もうまく利用してください。

単位認定表（一部抜粋）

試験種別	成績等	認定授業科目(単位数)	最大認定単位数	評価
TOEIC	650点	【基礎科目】 英語ⅡA(1単位),英語ⅡB(1単位), 英語ⅢA(各1単位),英語ⅢB(各1単位), 【教養育成発展科目】 上級TOEICセミナーⅠ(2単位)	4	秀
	700点以上	【基礎科目】 英語ⅡA(1単位),英語ⅡB(1単位), 英語ⅢA(各1単位),英語ⅢB(各1単位), 英語Ⅳ(各1単位), 【教養育成発展科目】 上級TOEICセミナーⅠ(2単位), 上級TOEICセミナーⅡ(2単位)	6	秀

- ① 上記以外の授業科目は、単位認定の対象外とします。
- ② 認定可能単位数は、「最大認定単位数」から「既修単位数」を差し引いた単位とし、認定授業科目は、今後の履修計画に沿って、選択できるものとします。
- ③ 「英語ⅡA」、「英語ⅡB」、「英語ⅢA」、「英語ⅢB」の単位既修者が、TOEIC700点を取得し、単位認定を申請した場合、6単位-4単位=2単位（「英語ⅢA」、「英語ⅢB」、「英語Ⅳ」から2単位、又は「上級TOEICセミナーⅠ」、「上級TOEICセミナーⅡ」のいずれか2単位の認定となります。
- ④ TOEICは、公開テスト及び団体特別受験制度(IP)テストとします。

英語高度化プログラムの活用方法と楽しみ方

英語高度化プログラムを履修すると、何より、そのプログラム名が示すとおり、高度な英語力が修得できます。そして、その身につけた英語力をどう活用していくかが大切です。

専門分野における情報収集

専門分野の研究では、グローバルスタンダードに立脚した、幅広い情報収集が必要です。英語に抵抗感がなくなれば、インターネットを介しても、多くの英語情報が入手でき、専門分野の世界が広がります。もちろん大学院進学後もますます英語が必要になります。



留学の夢を実現

誰しも学生時代に一度は留学したいと思うものですが、英語力がネックとなって、つい内向きになってしまい、なかなかその夢が叶いません。英語高度化プログラムによって、留学や将来必要な英語力を飛躍的に伸ばすことができます。特に、交流協定大学への短期留学(10ヵ月程度)については、学内選考の試験前になってあせって勉強することになりがちですが、早い時期から準備を始めることで、きっと留学が実現できます。留学に必要なTOEFL iBT対策クラスも用意されています。

就活でアピール

特に、海外において事業展開しているような企業では、就職に際して、TOEICの一定のスコアを求める所が増えてきています。英語高度化プログラムでは、TOEIC700点以上をターゲットにしていますので、十分対応していただけます。また、「特別副専攻プログラム(英語高度化プログラム)履修証明書」を発行しますので、3年生後期や4年生前期にまだ英語高度化プログラムを履修中でも、就職の面接の際に、自分の英語力をアピールできます。

大学院受験もばっちり

大学院受験の際に、英語の試験の代わりに、TOEIC スコアの提出を求める大学が多くあります。これについても、修了までに必ずTOEIC700点獲得しなければならないプログラムとなっているので、心配いりません。「特別副専攻プログラム(英語高度化プログラム)」を履修しながら、すでに大学院進学準備を始めていることとなります。

▲この他、特別副専攻プログラム(英語高度化プログラム)履修登録者には、英語高度化プログラムのチューター教員を充てますので、英語学習相談が気軽にできます。また、参考書やタブレット端末の長期貸し出しなど、英語学習支援として様々なインセンティブが用意されています。

英語学習を楽しむという発想が大切。

ENJOY



何より、日常の英語学習を楽しもう!

チューター教員の日本人の先生やネイティブスピーカーの先生との距離も近くなり、楽しく英語が学べます。

SNSで「英友 エイトモ」作り

「英語ブログ」で、英語学習の苦労話や効果的な学習方法、将来の夢を語り合う場を提供します。書き込みは、英語で行い、英語課外活動ポイントになります。



イベント参加でグローバル体験

留学生と交流できるイベントをたくさん提供しますので、日常的にグローバル体験を楽しもう。昼食を食べながら英会話をする「ランチョン英会話」なども企画しますので、積極的に参加してください。

このほか、グローバル体験科目を利用して短期海外研修を楽しもう!

英語高度化プログラム 履修モデルI

総合理工学部 A 君の場合

電気工学を専攻。

大学院（修士課程）を修了した後、
将来、海外でも活躍できる高度専
門職業人になりたい。



履修年次	基礎科目	修了要件①	修了要件②		修了要件③
		特別副専攻(英語高度化プログラム)科目	英語課外活動(ポイント数)		英語力ベンチマーク
1年前期	英語ⅠA(1単位)	☆英語海外研修 A(2単位) ウオータール大学短期海外研修			入学時 TOEIC 450点
1年後期	英語ⅠB(1単位)				TOEIC 500点
	英語ⅡA(1単位)				
2年前期	英語ⅡB(1単位)	英語高度化プログラム登録 ★ グローバル・リテラシーセミナーⅠ(2単位) ☆ 英語アカデミックスキルA(2単位)	外国語教育センターが企画するイベントに参加 30×2時間×1回=60ポイント	定期的「英語ブログ」 に書き込み	TOEIC 550点
2年後期		★ 上級TOEICセミナーⅠ(2単位) ☆ 国際文化情報D(2単位)	外国語教育センターが指定した留学生交流会に参加 10×2時間×1回=20ポイント	10×5回=50ポイント	TOEIC 600点
3年前期		★ グローバル・リテラシーセミナーⅡ(2単位) ☆ 海外留学セミナー(2単位)	外国語教育センターが企画するイベントに参加 30×2時間×1回=60ポイント	定期的「英語ブログ」 に書き込み	TOEIC 650点
3年後期		★ 上級TOEICセミナーⅡ(2単位) ☆ 英語アカデミックスキルD(2単位)	外国語教育センターが指定した昼食時の 「英語クラブ」に参加 10×1時間×6回=60ポイント	10×5回=50ポイント	TOEIC 700点 以上
	合計4単位	合計18単位	合計300ポイント		700点以上

- ①修了要件① 必修科目4単位+選択自由科目4単位以上,合計16単位以上
- 修了要件② 英語課外活動ポイント 300ポイント以上
- 修了要件③ TOEIC 700点以上
- ②「英語ベンチマーク」は、それぞれの時期で期待されるTOEICスコアを表しています。
- ③★は必修科目, ☆は選択科目を表しています。

英語高度化プログラム 履修モデルⅡ

MODEL2

法文学部 B さんの場合

国際経済を専攻。

3年後期から留学がしたい。また、将来、海外の大学院でMBAを取得し、国際的に活躍できる経営コンサルタントになりたい。



履修年次	基礎科目	修了要件①	修了要件②	修了要件③
		特別副専攻(英語高度化プログラム)科目	英語課外活動(ポイント数)	英語力ベンチマーク
1年前期	英語ⅠA(1単位)			入学時 TOEIC 500点
1年後期	英語ⅠB(1単位)	英語高度化プログラム登録 ☆ 国際文化情報B(2単位) ☆ 英語海外研修B(2単位) アーカンソー大学 短期海外研修	外国語教育センターが企画するイベントに参加 30×2時間×1回=60ポイント	定期的「英語ブログ」 に書き込み 10×5回=50ポイント
	英語ⅡA(1単位)			
2年前期	英語ⅡB(1単位)	★ グローバル・リテラシーセミナーⅠ(2単位) ☆ 上級TOEFLセミナー(2単位) ☆ 海外留学セミナー(2単位)		定期的「英語ブログ」 に書き込み
2年後期		★ 上級TOEICセミナーⅠ(2単位)【単位認定】 国際文化情報D(2単位)	外国語教育センターが企画するイベントに企画段階から参加 20×4時間+30×2時間=140ポイント	10×5回=50ポイント
3年前期		★ グローバル・リテラシーセミナーⅡ(2単位) ☆ 英語アカデミックスキルC(2単位) ★ 上級TOEICセミナーⅡ(2単位)【単位認定】	外国語教育センターが指定した留学生交流会に参加 10×2時間×1回=20ポイント	
3年後期		アーカンソー大学 短期留学		
合計4単位		合計20単位	合計320ポイント	800点以上

- ①修了要件① 必修科目4単位+選択自由科目4単位以上、合計16単位以上
- 修了要件② 英語課外活動ポイント 300ポイント以上
- 修了要件③ TOEIC 700点以上
- ②「英語ベンチマーク」は、それぞれの時期で期待されるTOEICスコアを表しています。
- ③★は必修科目、☆は選択科目を表しています。

英語高度化プログラムに関するFAQ

履修登録の方法

Q どうすれば英語高度化プログラムの履修登録ができますか？

A TOEIC500点をゲットして、
外国語教育センターワークステーションへ

TOEIC500点を獲得できたら、そのスコアシートを持参し、外国語教育センターワークステーションで履修登録手続きを行ってください。いつからでも履修登録できますが、学年進行にしがたって専門教育もだんだん忙しくなるので、早めに履修登録することを勧めます。

Q 英語高度化プログラムの授業科目はどのように受講すればよいのですか？

A 他の科目と同様にWeb登録

英語高度化プログラムの各授業は、全学共通教育の中ですべて教養育成発展科目となっています。したがって、履修登録も他の授業科目と同様にWeb登録できます。(なお、英語グローバル体験科目群(国外)は、すべて集中形式となり、履修方法等については、別途、海外研修プログラム説明会において、お知らせします。)

個人相談

Q もう少し詳しく個人的に英語高度化プログラムの説明を聞きたいのですが、どうすればよいでしょう。

A 外国語教育センターワークステーション窓口へ
[教育学部棟北玄関入って右すぐ]

英語教員が、各授業の内容や制度の説明、その他聞きたいことがあれば、何でもお答えします。まずは、外国語教育センターワークステーション窓口に来てください。



不安の解消

Q 授業のレベルが高すぎて、ついていけないか不安です。良い成績がとれますか？

A 履修資格が皆さんの実力を保証

TOEIC500点があれば、大丈夫です。ただし、予習をしっかりと授業に臨み、積極的に参加する姿勢が必要です。

Q 他にもやりたいことがたくさんあるので、負担が大きくなりませんか？

A 修得した単位は、すべて、卒業に必要な単位として認定

2年次からも、毎学期2科目ずつ履修していけば、3年後期までに、16単位が修得できます。その16単位はすべて卒業に必要な単位となります。専門教育にも特に影響は出ません。

Q 英語課外活動の修了要件を無理なく満たせますか？

A イベント参加は、学期ごとに1,2回で十分

英語課外活動は、修了要件ポイントを緩やかに設定しています。昼休み等を利用し、日常的な対応だけでも、修了要件となっている300ポイントはクリアできます。

Q TOEIC700点以上の獲得は、とても無理なような気がしますが。

A 毎学期、コンスタントにスコアアップが期待できます。

500点から出発しても、毎学期50点ずつ伸ばしていけば、3年後期には、700点に到達します。TOEIC試験に慣れて、設問に要領よく、てきぱきと解答していく術を身につければ、時間的な余裕が生まれ、さらなるスコアアップが期待できます。

Q 途中で続けられなくなっても不利になりませんか？

A 既修単位は、卒業に必要な単位として認定

仮に、卒業までに修了要件を満たせなくても、なんら不利益は生じません。既修単位は、卒業に必要な単位として認定されます。でも、安易に途中で修了をあきらめるのはもったいないですよ。英語高度化プログラムのチューター教員の先生とよく相談してから決めてください。



SUPPORT

外国語教育センターは 英語高度化プログラムを履修する 皆さんを積極的にサポートします

チューター制度の導入

英語高度化プログラムを履修するそれぞれの人に対して、外国語教育センターの英語教員がチューター教員となり、日常的なサポートをします。何でも気軽に相談してください。

外国語教育センターワークステーションでワンストップ・サービスの実現

外国語教育センターワークステーションには、外国語教育センター担当職員が常時在室しており、外国語学習についてのワンストップ・サービスを実現しています。

- ▲外国語学習に関する質問等は、外国語教育センターワークステーションに来れば、すべて解決します。
- ▲欠席した授業で配布された教材も外国語教育センターワークステーションで受け取れます。

外国語の自学自習の空間を提供

外国語教育センターワークステーションは、くつろいで外国語の自学自習ができる空間を提供しています。

- ▲TOEICや英語学習に関する多くの基本図書を揃えています。(貸し出しも行っていきます。)空き時間を利用して、DVDも楽しめます。
- ▲外国語教育センターの面する中庭も整備し、屋外でも外国語の自学自習ができます。(インターネット使用可)

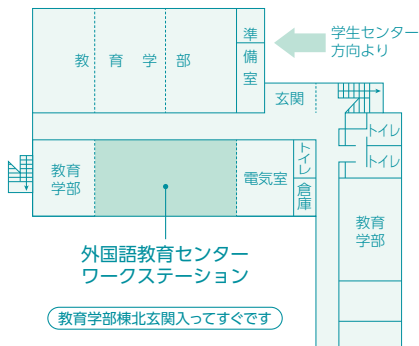
英語高度化プログラム用の「英語ブログ」開設

外国語教育センターでは、独自の英語ブログを開設し、英語高度化プログラムに関係する授業科目の時間割やその他イベント情報を提供します。



国立大学法人 島根大学 外国語教育センター

教育学部棟(1F)平面図



教育学部棟位置図



〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL0852-32-9837 (教育・入試企画課 外国語教育センター担当)



Special English
Minor Program
for Advanced Students
at Shimane University